

◇ City Lights

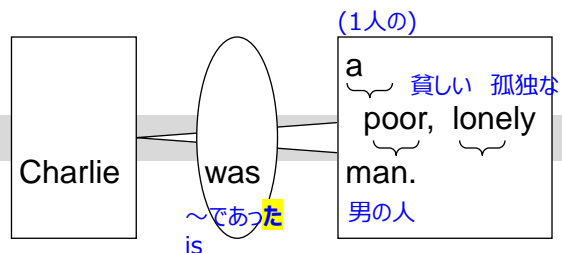
都市 明かり light

※ light : □ {不可算} 明るさ、光 speed of light(光速) ;
 □ {可算} 電灯などの光源、その明かり

※ city lights : 都市の街灯・ビルなどの明かり ; (夜の)都会生活の魅力・面白さ

街の灯

◆ Charlie was a poor, lonely man.



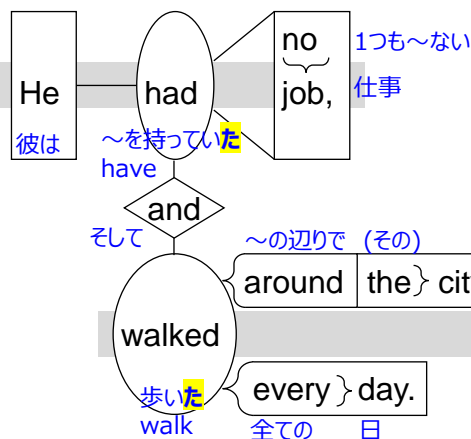
チャーリーは貧しく、孤独な男性でした。

◆ a ~ :
 □ {人・物の一般名・種類を言う時*} (1つの)~
 * 実物は特定せず、一般的な「~」に言及したい時 ;
 □ {ある人・物(単数)に初めて言及する時} (ある、1つの)~

◆ be動詞の過去形 < was/were > 「~であった」

※ poor, lonely : 同類の形容詞を並べる場合はコンマ(,)か and で区切る 異なる類なら区切らない He was a poor British man.(貧しい英国人)

◆ He had no job, and walked around the city every day.



彼には仕事がなく、毎日、街を歩きまわっていました。

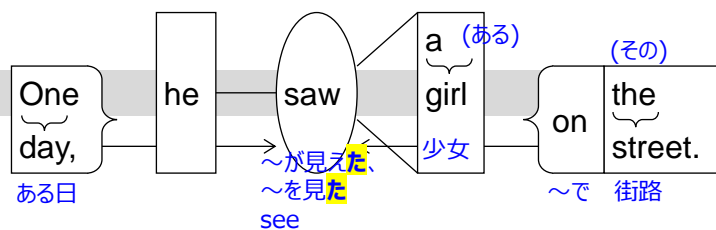
◆ 一般動詞の過去形 < 動詞を "...ed" の形に / 不規則 >
 「...した」 * "ed" の発音は /d/, /t/, or /ɪd/

※ no ~ : 1つも/少しも~ない、ゼロの~
 ~が可算ならふつう複数形にし複数扱い There are no jobs in the city.(仕事がない)、
 本来1つの想定なら単数形で単数扱い
 ~は不可算も OK He had no money.(お金がなかった)

※ around [] : □ [場所/人/物] のまわりに ;
 □ のあちこちに、辺り・近くに

◆ the ~ : {既知・特定の*人・物に言及する時} (その)~
 * 物語の舞台の特定の都市を読者に想像させている

◇ One day, he saw a girl on the street.



ある日、彼は街路で1人の少女を見かけました。

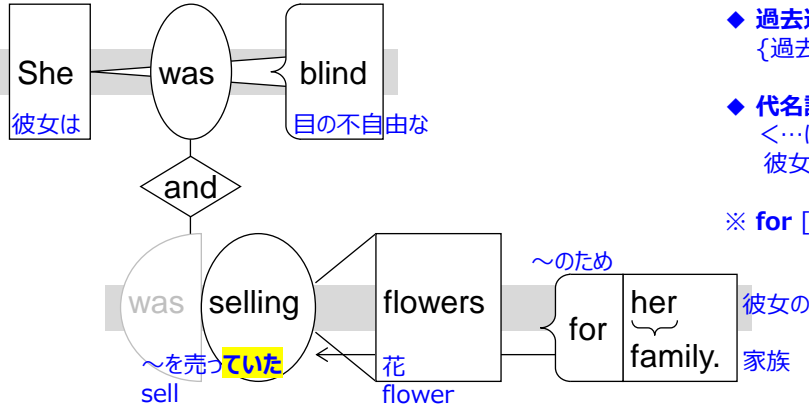
※ a ~ :
 □ {人・物の一般名・種類を言う時*} (1つの)~
 * 実物は特定せず、一般的な「~」に言及したい時 ;
 □ {ある人・物(単数)に初めて言及する時} (ある、1つの)~

※ the street : (その(物語の舞台の))通り

※ on [] : □ [場所/人/物] で、の上・表面で
 □ [日付/曜日/ある日] に
 on May 5/on Monday/on the first day
 ☆ 接触

◆ She was blind and selling flowers for her family.

彼女は目が不自由で、家族のために花を売っていました。



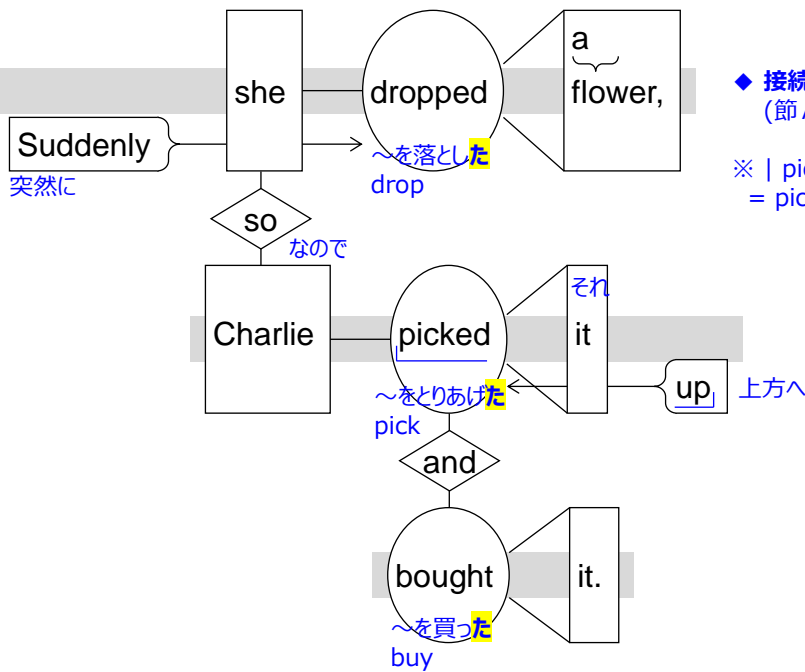
◆ **過去進行形** < be動詞の過去形 + "...ing" >
{過去のある時点で行われていた動作} ...していた

◆ **代名詞の格変化**
<...は(主語) | ...を・に(目的語) | ...の | ...のもの>
彼女: < she | her | her | hers >

※ **for []**: [意図する受取先・利用者] のための ☆方向 ~のため

◆ Suddenly she dropped a flower, so Charlie picked it up and bought it.

突然彼女が花を落としました、なのでチャーリーはそれを拾い上げて買いました。

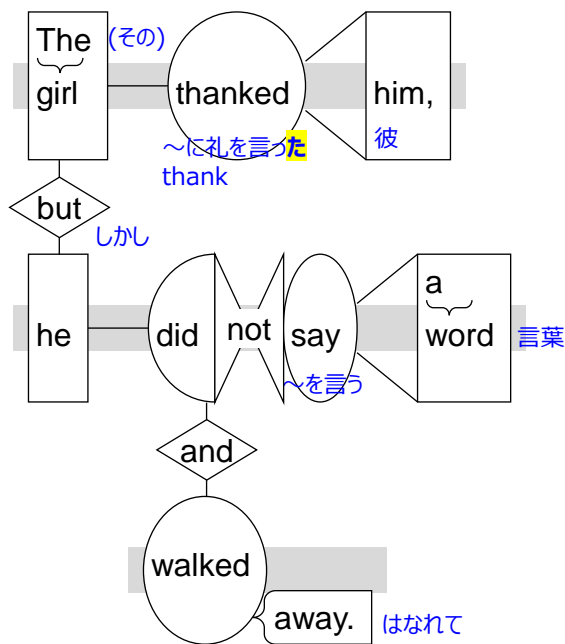


◆ **接続詞 so** < (節A) + , so + (節B) >
(節A)、だから、そこで、(節B)

※ | **pick up** | ~ : ~を持ち上げる ; ~を車で拾う
= **pick ~ up** → ~が代名詞の場合はこの形のみ

◆ The girl thanked him, but he did not say a word and walked away.

少女は彼に感謝をしました、しかし彼は一言もいわずに歩き去りました。



※ 接続詞 **but/ and** : しかし/ そして

◆ **一般動詞の過去形の否定文**
 <動詞の前に did not を置き、動詞は原形に>

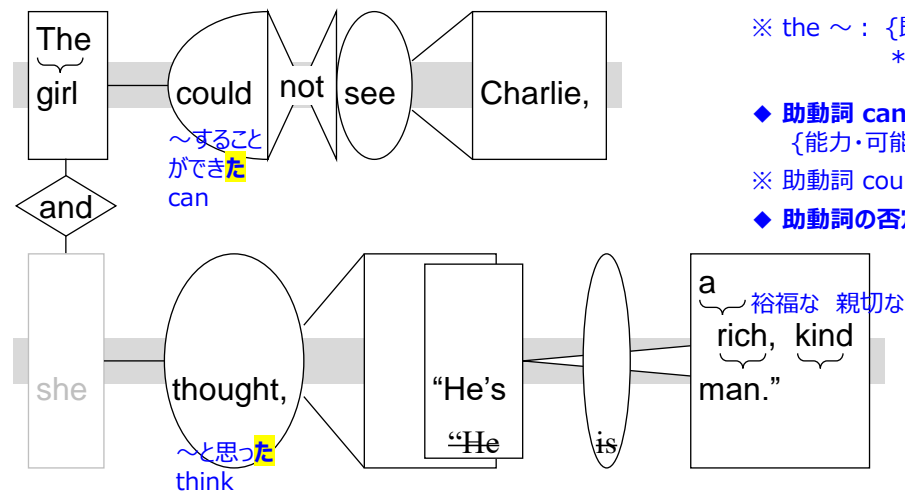
※ not say a word : {強調表現} 一言も言わない
 hear/understand などでも同様

* not say anything : 何も言わないことの一般的な表現

* not say any words もOK (あまり使われない)

◆ The girl could not see Charlie, and thought, "He's a rich, kind man."

少女はチャーリーが見えませんでした、そして思いました、「彼は裕福で親切な男性です。」



※ the ~ : {既知・特定の*人・物に言及する時} (その)~
 * 既に出た語など文脈から

◆ **助動詞 can** < can + 動詞の原形>
 {能力・可能} ~することができる

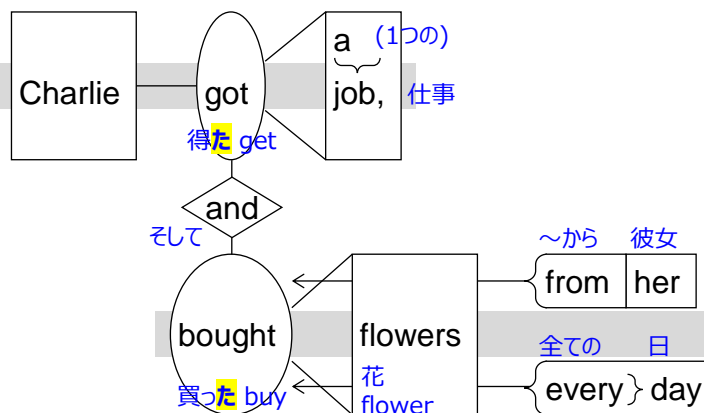
※ 助動詞 could : can の過去形

◆ **助動詞の否定文** <助動詞の後にnot を置く>

※ think ~ : ~と(を)思う
 ~が引用句の場合は think, "～" と書く

◇ Charlie got a job, and bought flowers from her every day.

チャーリーは仕事を得ました、そして毎日彼女から花を買いました。

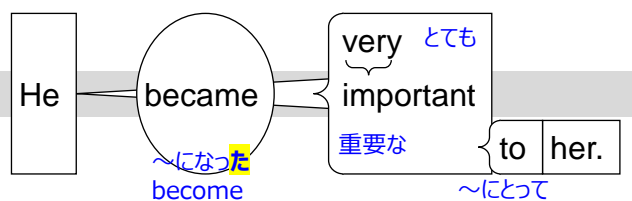


※ flowers : <(冠詞などなし)+複数形>
その名詞に一般的に言及する時
* 複数を明示するなら some flowers などとする

※ from [] : ☆ 起点 ~から
□ [場所/人/物] から □ [時間] から
☒ [出身地・出所] から

◆ He became very important to her.

彼は彼女にとってとても大切になりました。



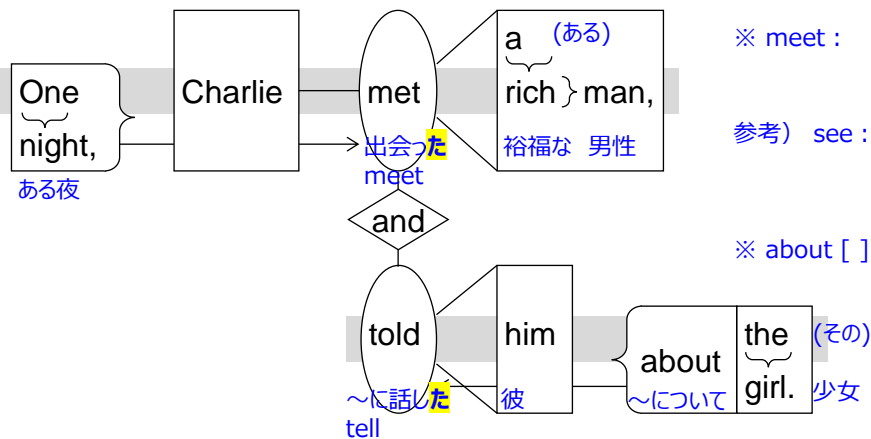
◆ 補語をとる動詞(SVC文型) <主語 + 動詞 + 補語>
「主語 = 補語」

* 動詞は be動詞か、look/sound などの一般動詞
※ < become + 名詞/形容詞> 「~になる」

※ to [] : ☆ 到達点 ~へ
□ [場所/人/物] へ □ [時間] まで
☒ [(態度などの)及ぶ先] に対して
kind to animals(動物に親切)

◇ One night, Charlie met a rich man, and told him about the girl.

ある夜、チャーリーは裕福な男性に出会いました、そして少女のことを伝えました。



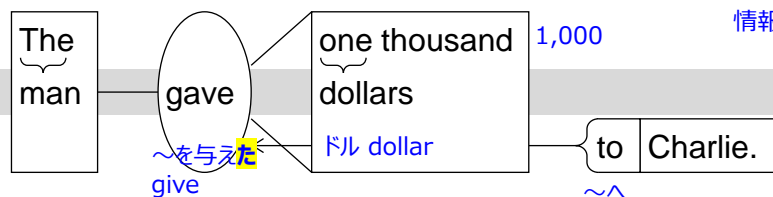
※ meet : ☒ {初めて} ~と出会う、知り合いになる
□ {設定して/偶然に} ~と会う
* 対面し話すことに焦点、自動詞としても使われる

参考) see : □ ~を見る・が見える
□ {設定して/偶然に} ~と会う see my doctor
* 視界に入る、何らかの目的に焦点

※ about [] : [関連する対象] について、に関して

◇ The man gave one thousand dollars to Charlie.

男性はチャーリーに1,000ドルをあげました。



情報) 1千ドルは現在の価値で約1万7千ドル(米国消費者物価指数で換算) 原作映画で少女家族の滞納家賃が22ドル

※ to [] : ☒ [場所/人/物] へ

※ thousand :
☒ {数値} 1,000
* 数値の構成要素なので two thousands などとしない
□ 大きな数の人/物 thousands of times(何千もの回数)
* hundred(百)や million(百万)も上記の2用法

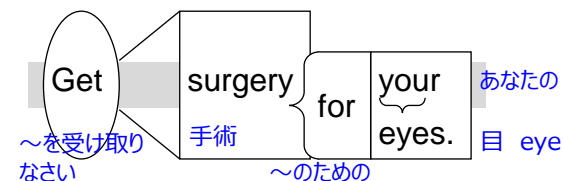
◇ Charlie gave the money to the girl and said,

お金 言った say

チャーリーは少女にそのお金をあげて言いました、

◇ "Here. Get surgery for your eyes."

はい。



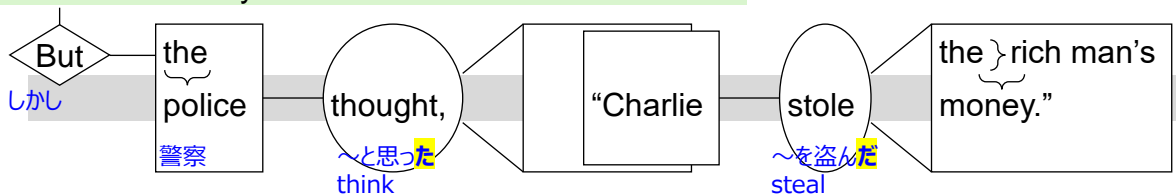
「はい、これ。目の手術を受けなさい。」

※ here : {物を渡す時に(カジュアル)} はい、ほら
参考) here you are : {物を渡す時に} どうぞ

※ surgery : {不可算} 手術(切開などを含む医療)
参考) operation : {可算} 手術(具体的な1回の処置行為 (surgeryの一環))

※ for [] : [動作や物の目的・対象] のための
receive treatment for cancer(がん治療を受ける)
goods for sale(販売用の品) ☆ 方向 ~のため

◇ But the police thought, "Charlie stole the rich man's money."

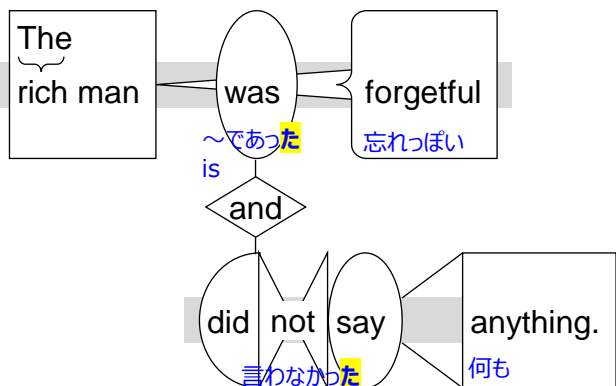


しかし警察は思いました、「チャーリーはその裕福な男性のお金を盗みました。」

※ police : 警察(そこで働く人々、組織)
* the police で使われることが多い(theで警察の人々全体や、特定の物(その国・自治体で1つ、その件の担当)に言及)
* 常に複数扱い、polices とはしない (people と同様)
* 個人に言及なら a police officer(警察官)

※ 名詞 + <アポストロフィー + s > ('s) : 「…の」「…のもの」

◇ The rich man was forgetful and did not say anything.



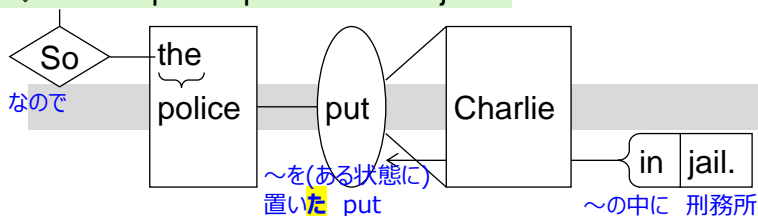
その裕福な男性は忘れっぽく、何も言いませんでした。

※ anything :
{否定文で} 何も
{疑問文で} 何か Did he say anything?(何か言った?)

* nothing :
1つも/少しも～ない
He said nothing.(何も言わなかった(沈黙を強調))

* something :
{肯定文で、名前がわからない特定のものについて} 何か
He said something.(何かを言った)

◇ So the police put Charlie in jail.



なので警察はチャーリーを刑務所に入れました。

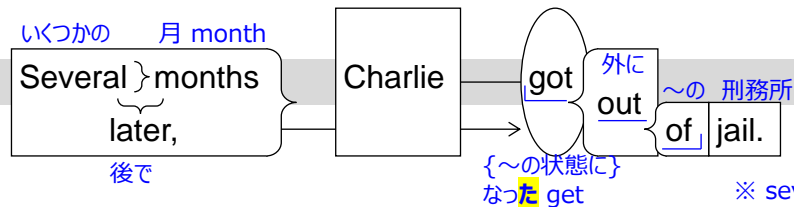
※ put : {手などを使い特定の場所へ} ~を移動させる、~を置く

※ in [] : ㊦ [場所/人/物] で、の中で
㊧ [朝・午後/月/季節/年など時間帯] に
in the evening/in April/in 2010
☆ ~の中

※ jail : 留置場、刑務所 (1年以内など短期)
参考) prison : 刑務所(長期)

◇ Several months later, Charlie got out of jail.

何か月かの後、チャーリーは刑務所から出ました。

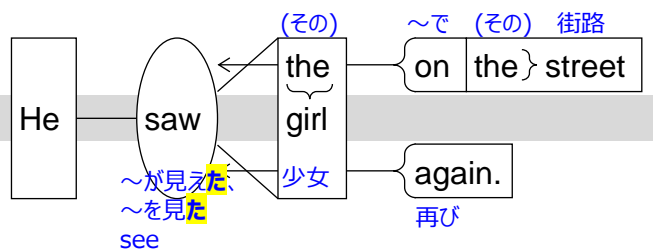


※ several : いくつかの
 * a few(少し(2, 3など))より多いが many(たくさん)ではない
 補足) 原作映画では 1月~秋 の期間

※ of [] : [(部分などの)帰属先・関係先] の ☆ 追加説明 ~の
 ※ | get out of | ~ : ~から出る

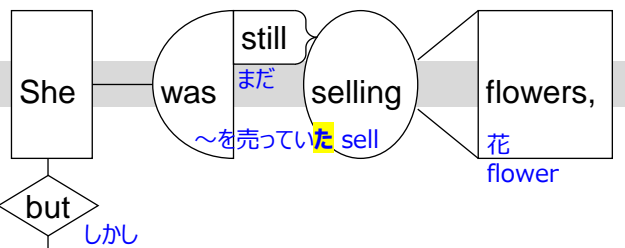
◇ He saw the girl on the street again.

彼は再び通りでその少女を見かけました。

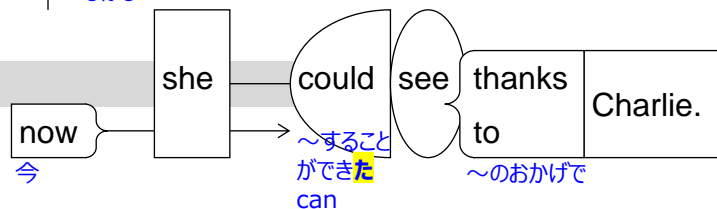


◇ She was still selling flowers, but now she could see thanks to Charlie.

彼女はまだ花を売っていました、でも今ではチャーリーのおかげで目が見えました。

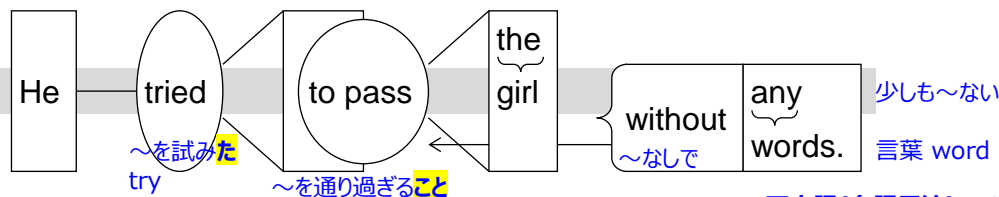


※ thanks to ~ : ~のおかげで、理由で = because of ~



◆ He tried to pass the girl without any words.

彼は何も言わずに少女を通りすぎようとした。



◆ 不定詞(名詞用法) < to + 動詞の原形 > 「~すること」
 * want(を望む), need(を必要とする)などの動詞の後に置かれることも多い

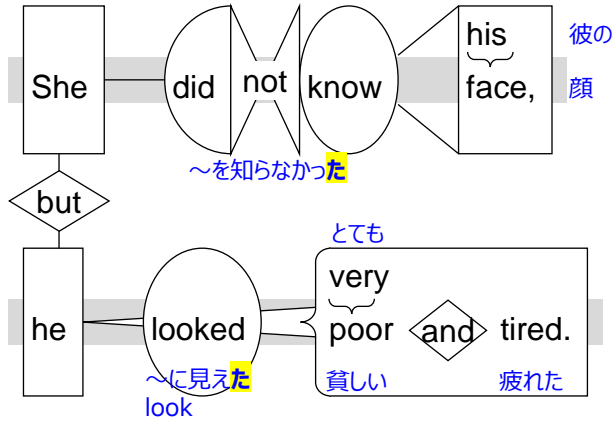
※ without ~ : ~なしで

※ any : {否定文で} 少しも~ない {疑問文で} 何らかの、いくつかの

※ without any words : どんな言葉もなしで
 * without a word : 一言もなしを強調 (よく使われる)

◇ She did not know his face, but he looked very poor and tired.

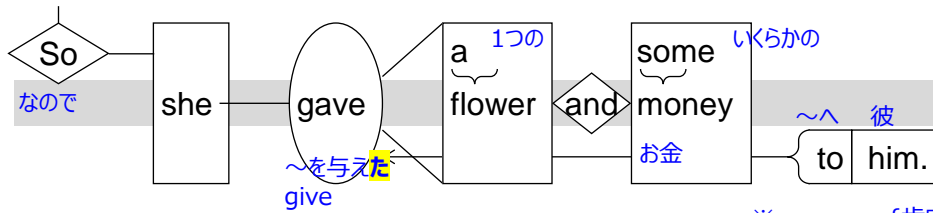
彼女は彼の顔を知りませんでした、でも彼はとても貧しく疲れているように見えました。



※ < look + 形容詞 > 「～に見える」

◇ So she gave a flower and some money to him.

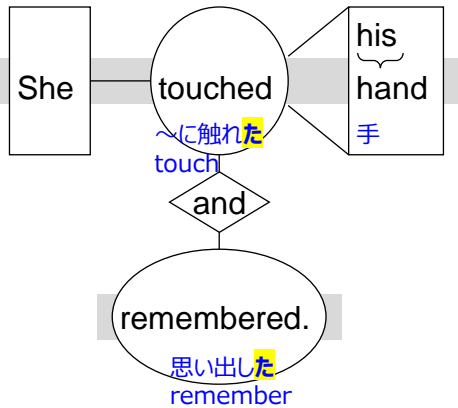
なので彼女は彼に1本の花といくつかのお金をあげました。



※ some : {肯定文で}{正確な数/量を言わない時に} いくつかの
 * 少しでもたくさんでも使える (文脈による)
 * < some + 複数形 > か < some + 不可算 >

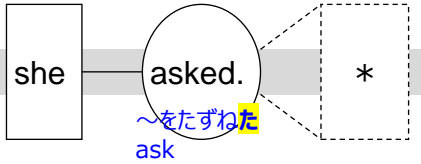
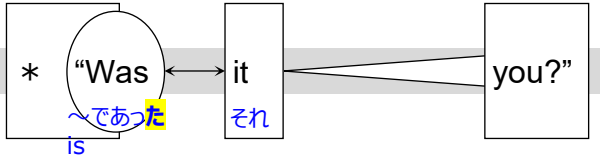
◇ She touched his hand and remembered.

彼女は彼の手に触れて思い出しました。

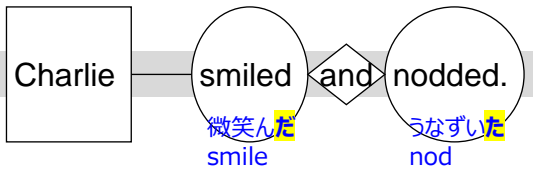


※ hands でないので片手に触れたことを表す (原作映画でも片手)

◆ “Was it you?” she asked.



◇ Charlie smiled and nodded.



「(あれは) あなたでしたか。」と彼女はたずねました。

◆ be動詞の疑問文 <be動詞と主語の順序を入れ替える>

- ※ it : □ {その場の状況、出来事をさして} (訳さない)
It's your turn.(あなたの番だ。)
How's it going?(調子はどう?)
- {天候、時刻を言う時に主語にする} (訳さない)
It was raining.(雨が降っていた。)
- ☒ {既に言及されたものをさして} それ (ここでは手術のお金をくれたことなど)

* 明示はないが当事者ならわかる表現 (原作映画では "You?")

- ※ ask ~ : ~をたずねる ask a question(質問する)
~が引用句の場合の書き方:
・ ask, "~?"
・ "~?" ... ask (倒置)

チャーリーは微笑んでうなずきました。